

# 災害時の外国人支援を考える

## ～サポーター研修～

大きな災害が起きた際、言葉の壁により、災害情報等の必要な情報が得られないなど、外国人住民には様々な困難があります。私たちにどんな支援ができるでしょうか？  
災害時に外国人が直面する問題などを学び、地域で外国人をサポートできるよう、研修します。

【日時】 平成28年12月18日（日）

13:30～17:00（受付開始13:15）

【場所】 みんなの森 ぎふメディアコスモス

1階 おどるスタジオ（岐阜市司町40-5）

【対象】 災害時の外国人支援に関心のある方 ※語学力は問いません。

（ボランティアに興味のある方、自治会関係者、外国人支援団体関係者、留学生、日本語で日常会話ができる外国人住民の方など、どなたでも）

【定員】 20名（応募者多数の場合は抽選） 【参加費】 無料



### 研修内容

#### ○講義：災害時の外国人支援とは？

東日本大震災や熊本地震での事例を踏まえ、災害時に外国人住民が直面する課題や、災害情報を多言語化し、外国人住民に届ける「災害時多言語支援センター」の機能について学びます。

#### ○演習：①②のどちらかを選択

##### ①多文化版「クロスロード」ゲーム

避難所で起こりうるトラブルについて、対応を考える「クロスロード」ゲームを通して、避難所での異文化対応を考えます。

##### ②災害時多言語支援センター設置運営訓練

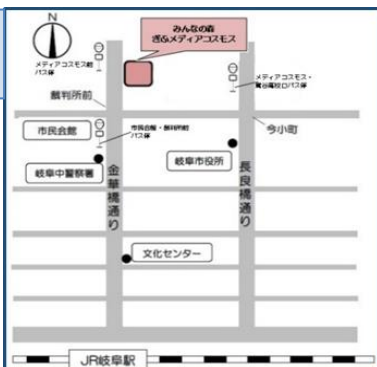
外国人住民に届ける情報の選別や翻訳作業など、「災害時多言語支援センター」の運営業務を体験します。

①どなたでも参加できます

②災害時多言語支援センターの活動に興味のある方、ボランティアを考えている方

【講師】（特活）多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井佳彦 氏

### 会場地図



### 【申込方法】

講座名、住所、氏名、電話番号、演習①②の希望を明記の上、往復はがきもしくはE-mailにて、12月11日（日）までに  
お申し込みください。※電話でのお申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

### 【お問い合わせ/お申し込み】

公益財団法人岐阜市国際交流協会

〒500-8076 岐阜市司町40番地5

TEL/FAX: (058) 263-1741 E-mail: gk3700cc@ccn.aitai.ne.jp

※駐車場の台数に限りがあります（有料）。公共交通機関の利用にご協力ください。